

入学者に関する受入基準 大学院看護研究科

社会の保健・医療・看護・福祉に対する人々の多様なニーズを認識し、これらのニーズに対応できる高度な看護実践能力、地域社会および国際社会のあらゆる健康レベルの人々のQOL を高められるように社会を変革する能力を有する人材の育成を目指しています。入学者は性・年齢を問わず、また仕事を持つ社会人も受け入れます。

大学院が求める入学者像

博士前期課程

1. 看護実践および看護学への強い関心と問題意識を有している人
2. 専門分野の基礎的知識ならびに実践力を有し、課題探求力、論理的思考力を備えている人
3. 医療専門職として看護実践・看護学の発展に貢献する意欲を有している人
4. 豊かな感性と人間関係を育む力を有し、他者と協調しながら主体的に行動できる人

博士後期課程

1. 専門分野に関する旺盛な探究心と自立して研究に取り組む姿勢を有する人
2. 幅広い学問分野への高い関心を有し、国際的視野および倫理的感性を備えている人
3. 豊かな人間性を備え、看護学ならびに看護実践・教育の発展に貢献する意欲の高い人